

しょうがっこうこうがくねんむ  
小学校高学年向き

### 「スイマー」

たかだ ゆきこ ちよ ゆう え しや  
高田由紀子 / 著 結布 / 絵 ポプラ社 (タカ)

むかいわたる しょうがくろくねんせい どうきょう きょうこう  
向井航、小学六年生。東京の強豪スイミングクラブ  
で速くなることだけを自指して打ち込んできたが、挫折  
し水泳から遠ざかっていた。そんなとき、引っ越した  
佐渡で出会った同い年の海人、龍之介、信司の三人は、  
航を水泳に誘ってきますが…。「一人で勝つのはすごい。  
でも、みんなで勝つのは、強いぞ」十代の熱が水の中を  
疾走する、ガチ青春競泳小説！

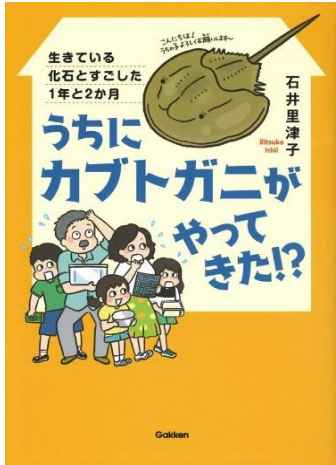


# よんで よんで

としょかん しょうがくせい ほん しょうかい  
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 85 2021年7月発行 つるがしましりつとしょかんじどう だんどう  
鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ  
小学校低学年向き



### 「うちにカブトガニがやってきた!？」

いしり つら ぶん まつもとまき え  
石井里津子 / 文 松本麻希 / 絵

がっけん プラス (485イ)

やまくげん す いっか なつやす しゅうけんきゅう  
山口県に住むある一家が、夏休みの自由研究でカブト  
ガニの卵を、家で孵化させることになった! 直径  
4mmの卵からはじまった自由研究。つまっていたの  
は、2億年の命のふしぎ。その赤ちゃんの物言わぬ成長  
を通し、人と動物の命やくらしを見つめなおす、感動ノ  
ンフィクションです。



### 「わっはは ぼくのなつやすみ」

おのりえん / 作 タダサトシ / 絵 こぐま社 (E)

なつやす 夏休み、ぼくはおじいちゃんの家で「はじめて」ひとりで泊りをします。  
きだい ふあん 期待と不安でドキドキのぼくを待ち受けていたのは、虫博士のおじいちゃん  
と過ごす、最高の夏! 怖いことがあっても、おじいちゃんと虫たちが楽しい  
こと変えてくれます。楽しくて発見がいっぱいの夏休みの始まりです。虫  
が好きな人も虫が苦手な人も読んだら「わっはは」と笑いたくなる楽しいお  
はなしです。

### 「サイコーの通知表」

くどうじゆんこ ちよ こうだんしゃ  
工藤純子 / 著 講談社 (クド)

つうちょう かみき  
「通知表なんて、ただの紙切れじゃん。あんなので、ぼくらの  
何がわかるの?」おちえば通知表って何であるんだろう?  
「ねえ、先生の通知表をつけようよ」  
あさひ ひこと いちがん たんにん せんせい  
朝陽の一言から、クラス一丸となって担任のハシケン先生の  
つうちょうつく はし ひと せいせき  
通知表作りが始まりました。でも、人に成績をつけるって、  
こんなに難しいことだったの!?



# ぼくは犬や



ペク・ヒナ  
長谷川 義史

## 「ぼくは犬や」

ペクヒナ／作 長谷川義史／訳

ブロンズ新社 (Eモモ)

犬のグスリは離れてしまった家族に思いをさせながらも、飼い主ドンドンの家族と仲良く暮らしていきます。ユーモラスな大阪弁でテンポよく読めます。最後のシーンはジーンとします。前作「あめだま」のグスリとドンドンの小さい頃のおはなしです。

## 「くつやさんとおばけ」

いわさきさとこ／作 BL出版 (E)

さびれたしょうてんがいにあるくつやさんにやってきたのは、おばけのちょうちんこぞう。アスファルトで足をいためてかわいそうに思ったくつやさんは、くつそこがやわらかい、うんどうぐつをはかせてやります。すると次の日、今度はてんぐがやってきて…。おばけが怖い子どもたちも、絵本をめくるたびにきつとおばけたちを好きになっていきますよ。



## 「まっている。」

むらかみやすなり／作 村上康成 講談社 (E)

クモは巣をはってトンボがかかるのを待っています。花はきれいな色といいにおいでハチやチョウを待っています。セミの幼虫は土の中で空を飛ぶ日を待っています。ほんの数秒、じっと静かに待ってみるとなにが見えてくるでしょう？ なにがきこえてくるでしょう？ 急ぎすぎていた私たちに、「待つ」時間の豊かさを教えてくれる絵本です。



## 「オオハシ・キング」

とうはらたまき／作 当原珠樹 絵

(トウ)

拓真が「ほりだしもの屋」で見つけたピンクの卵から生まれたのは、人と会話ができるふしぎな鳥キンちゃん。キンちゃんは中南米に伝わる幻の「王さま鳥」かもしれないというんだけど、言葉を覚えたキンちゃんは、だんだん生意気になって…。



## 「消えたレッサーパンダを追え！」

たけたにちほみ／文 西脇せいご 絵

学研プラス (317夕)

動物園からレッサーパンダが盗まれた！事件に挑むのは、警視庁で生き物の密輸や違法売買を扱う「生きもの係」の福原警部。はたして犯人をつかまえ、無事に保護することができるのでしょうか？希少な生きものを守るために奮闘する警察官たちのノンフィクションです。人と生き物との付き合い方について考えさせられます。



## 「南極のさかな大図鑑」

いわみてつお／文 岩見哲夫 絵

福音館書店 (487イ)

南極海は世界で一番冷たい海です。ですが-2℃という厳しい環境の中で暮らしている魚たちがいます。0度でも凍らないからだ、無色透明な血液…。ふつうの魚とはちょっとちがった、そしてまだなぞをひめている南極の魚たちの図鑑です。

